

# 常呂町地域インターネット導入促進基盤整備事業

注意：本ページの内容は、平成13年度総務省補助金交付時のものであり、現状と異なる場合があります。

## 事業の概要

常呂町役場と町内の各公共施設（中央公民館、国民健康保険病院、給食センター、消防署、小中学校等全20施設）を光ファイバ、無線LAN等でネットワーク化し、地域住民が身近な公共施設や家庭からインターネットを活用した行政サービスが受けられるよう、行政情報提供システムや公共施設予約案内システム等を構築することにより、住民サービスの向上を図る。

- 整備期間 平成13年度
- 総事業費 約50,000,000円
- 無利子貸付金額約 約25,000,000円
- 主な伝送路 光ファイバ(自営100Mbps)、無線LAN (11Mbps)
- 全施設数 21箇所

## 主なアプリケーション

※アプリケーションについては情報通信システム整備促進事業により構築。

### (1) 行政情報提供システム

常呂町の広報誌、統計データ、各種イベントなどの情報について、ホームページにより地域住民に情報提供すると共に、インターネットを通じて地域住民が自宅にいながら電子メールによる行政に関する相談をする事ができ、担当課から直接回答できるようにする。

### (2) 公共施設予約案内システム

常呂町のスポーツセンター、カーリングホールや公民館大講堂の空き情報などを、各公共施設に用意する公開専用端末やホームページにより地域住民に情報提供する。特にカーリングホールについては全国からの利用が多数有り、予約状況を24時間提供できるようにすると共に、自宅にいながら電子メールによる各公共施設の仮予約ができるようにする。

### (3) 観光案内予約システム

ワッカネイチャーセンターについては日本最大級の海岸草原である「ワッカ原生花園」に隣接している観光施設であり、今咲いている花の情報をタイムリーに紹介する。又、サロマ湖を中心とした冬のイベント情報の発信を行い、利用者から仮予約を電子メールなどで行うことができるようにする。

### (4) 図書館蔵書情報提供システム

図書館の蔵書情報をインターネットで地域住民に提供する。蔵書の検索も容易な仕組みとし、電子メールなどで行うことができるようにする。

### (5) 博物館情報提供システム

「ところ遺跡の森」（博物館）には、学術的に非常に注目されている収蔵物が数多くある。その情報をインターネットのマルチメディア機能を生かし広く情報提供を行う。又遺跡発掘作業は現在も続けられており、発掘作業における情報提供も随時行う。さらにはそれら収蔵物・遺跡発掘作業への質問等を電子メールなどで受け付ける。

イメージ図

